

このたびは、**KTC** サイクルディスプレイ（薄型収納メタルケース用：No.CS1）をお買上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をより安全・適切にお使いいただく為、この取扱説明書をお読み下さい。取扱説明及び表示の注意事項や  
使用方法を十分にご理解いただいた上で正しくお使い下さい。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

⚠ 警告	誤った取扱いをした場合、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表します。
⚠ 注意	誤った取扱いをした場合、傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害の発生が想定される内容を表します。
❗	必ずしてほしい行為を表します。
🚫	禁止行為を表します。
📌	確認してほしい行為を表します。

### 使用上の注意

#### 使用前に必ずお読み下さい。

#### 警告

- ① 耐荷重（積載重量）は超過しないようにお使いください。
- ・EKS（薄型収納メタルケース）や自転車を取り掛ける時は片方に片寄らないように中心に掛けてください。
- ・移動するときはEKS（薄型収納メタルケース）・自転車を降ろし、周囲の安全を確かめてから移動してください。
- ・平らな場所で組立、使用をしてください。傾斜のある場所や凹凸した場所での使用や保管は絶対に行わないでください。製品が倒れるなどしてケガをする恐れがあります。
- ・本製品にEKS（薄型収納メタルケース）を掛けるだけでなく、本書の記載方法で固定してください。
- ・固定しない場合、耐荷重（積載可能重量）が著しく低下します。
- ・定期的にボルト類、アタッチメント類が確実に締め付けられていることを確認してください。
- ・本製品に掛けている、EKS（薄型収納メタルケース）、自転車のバランスは定期的に点検してください。
- ・本製品は自立式ですが、振動や地震により転倒する恐れがあります。事故防止のため本書に記載の方法で防止策を施してください。

- ② 本製品はEKS（薄型収納メタルケース）及び自転車専用です。用途以外のご使用はしないでください。
- ・ご購入時以上の分解をしたり、改造はしないで下さい。
- ・製品により登ったり、ぶら下がったり、もたれたり、蹴ったりしないでください。
- ・また小さなお子様を製品の近くで遊ばせないように注意してください。
- ・耐荷重を超える工具類の収納または重量物を載せないでください。
- ・センターポールは地面に接地しないように固定してください。
- ・本製品はディスプレイスタンドです。スタンドに自転車を吊った状態でのメンテナンスは一切行わないでください。
- ・本製品を高所に設置しないでください。落下や故障、破損によりケガをする恐れがあります。
- ・廃棄するときは焼却しないでください。有毒ガスが発生するなど周囲に悪影響を及ぼす危険があります。

**注意** 本製品による床等への影響を考慮し設置してください。傷つきやすいフローリングや畳に置く場合はスタンドと床等の間に敷物を入れてご使用ください。本製品が床等の塗料と化学反応を起こし、床等を变色させる恐れがあります。

#### 使用前に必ずお読み下さい。

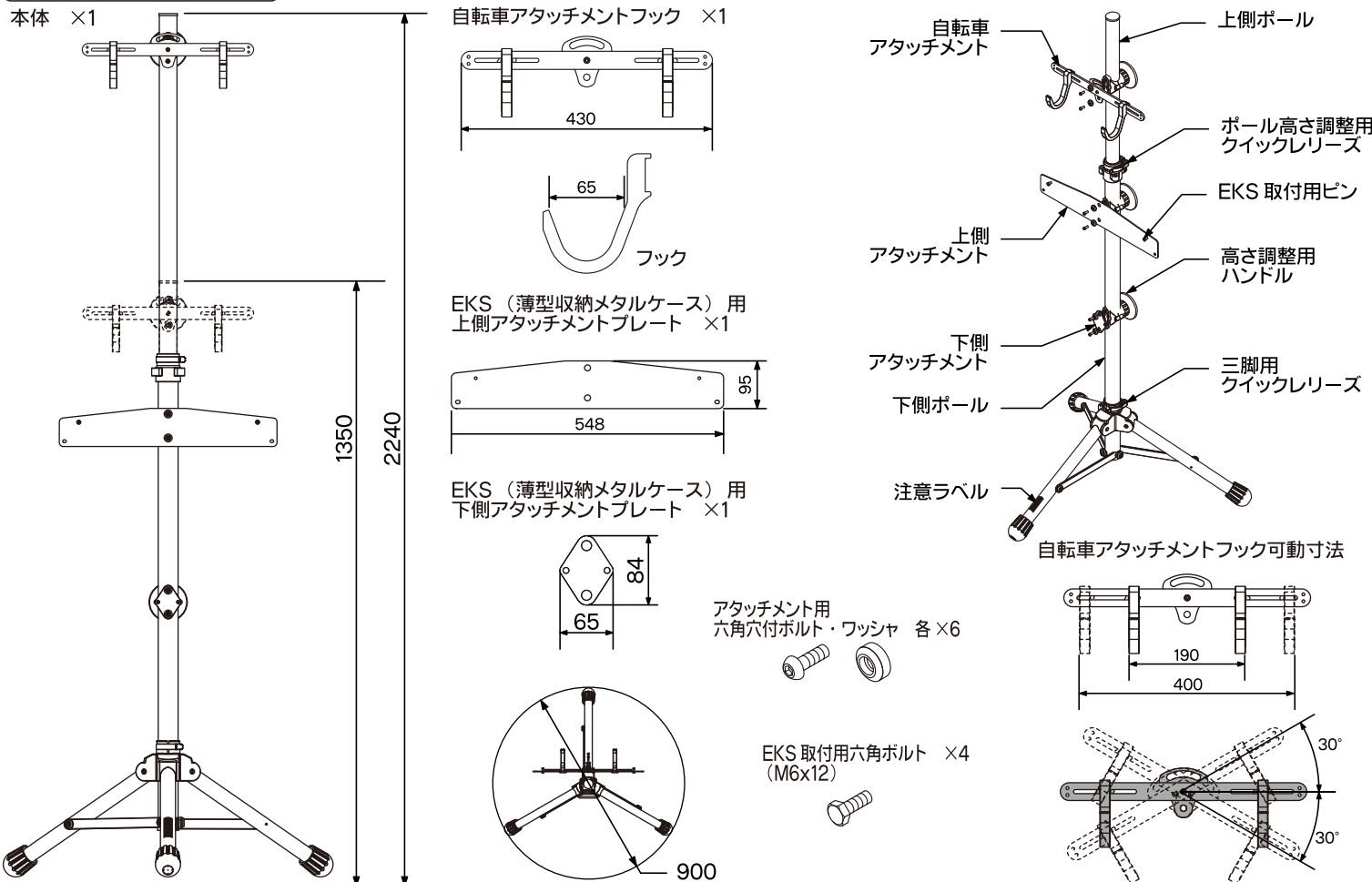
本製品に貼ってある表示シールは絶対にはがさないでください。

#### 注意

- ① 製品の取扱説明及び注意事項をお読みになり、十分理解した上でお使いください。
- ・本製品に化学薬品、海水、水分等を付着させないように使用して下さい。
- ・ボルトやネジの緩みによるガタつきが生じた時は、直ちに締め直してください。
- ・本製品にEKS（薄型収納メタルケース）、自転車を取り掛ける時は必ずスタンドのハンドル類を締め込んでから掛けてください。
- ・本製品組み立ては平らな場所で行ってください。平坦でない場所で組み立てを行うと転倒しケガをする恐れがあります。
- ・本製品の使用は3本の足が全て平坦で同じ高さの場所で使用してください。段差のある場所で使用すると製品が傾き、転倒しやすくなり危険です。
- ・クイックリリースを操作するときは必ず片手でポールを持ち操作してください。ポールを手で支えないとクイックリリースを緩めた時に落下し危険です。
- ・本製品にヒビ、割れや欠落などの異常を発見した時は、直ちに使用を中止しお買い求めの販売店様にご相談ください。

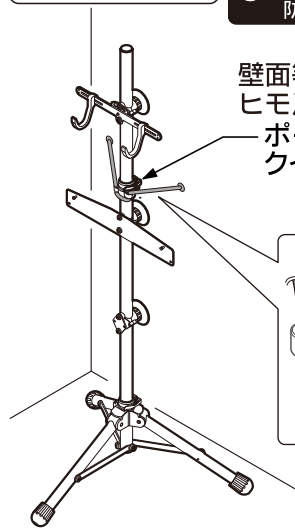
- ② 本製品は室内または屋内用です。屋外や水のかかる場所では使用しないでください。
- ・可動部のすき間に手を入れないでください。ケガをする恐れがあります。
- ・樹脂部にブレーキフルードなど侵食性の高い液体をかけたり、浸透させないでください。部品の変形、破損などによりケガをする恐れがあります。
- ・直射日光が当たる場所や冷暖房器具の近くなど、温度、湿度の変化が著しい場所で使用することは避けてください。商品の变形などを起こし破損する恐れがあります。
- ・スタンド及び各アタッチメントに油などの油脂類が付着した状態で使用しないでください。自転車やEKS（薄型収納メタルケース）が落下し、ケガをする恐れがあり大変危険です。

### 各部名称・寸法・構成部品

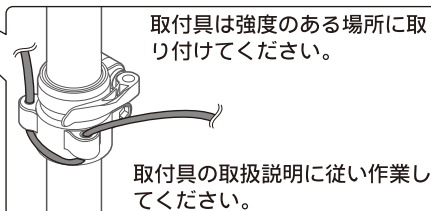


## 転倒防止について

❗ 製品を確実に支持できる壁や柱などに固定し転倒防止策を施してください。

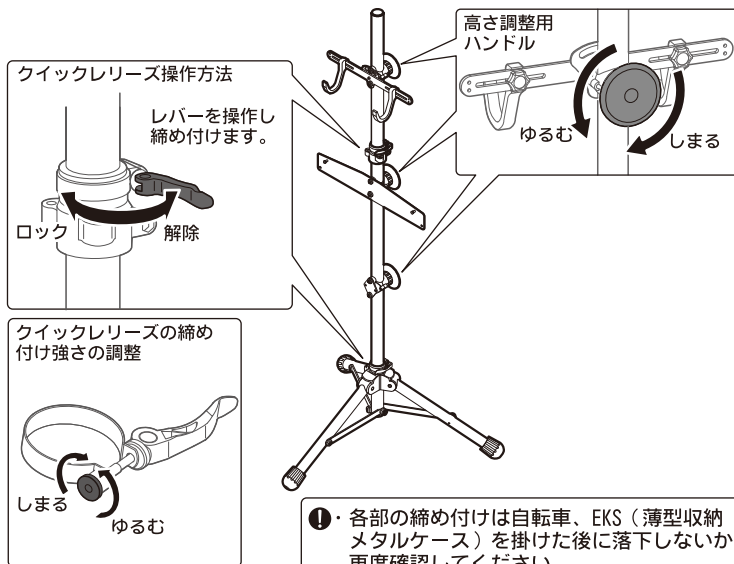


壁面等には、市販の取付具とヒモ及びワイヤー等を使用してください。  
ボール高さ調整用  
クイックリリース



⚠ 警告  
転倒防止はスタンド自体の転倒を防止するものであり、それらに掛けられる製品の落下などを防止するものではありません。落下などによりケガをする恐れがありますので、安全確認を行いご使用ください。

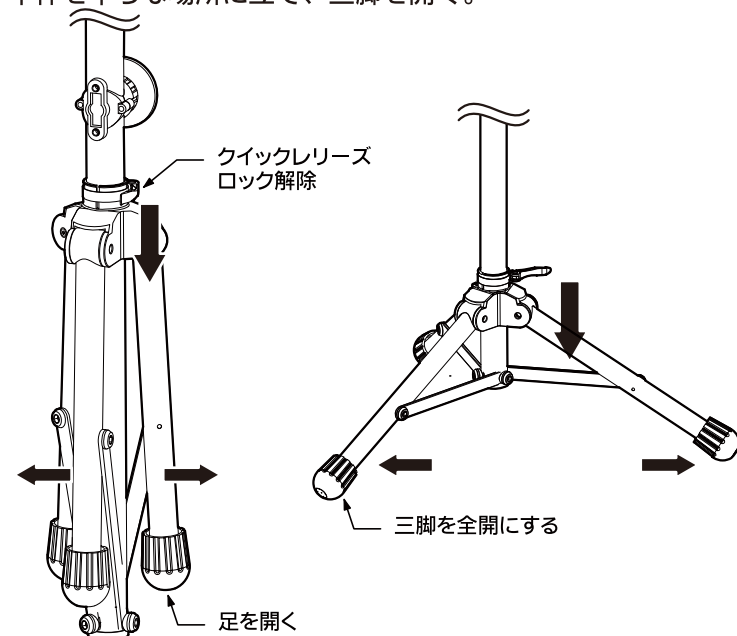
## 各部締め付け方法



## 組立て方法

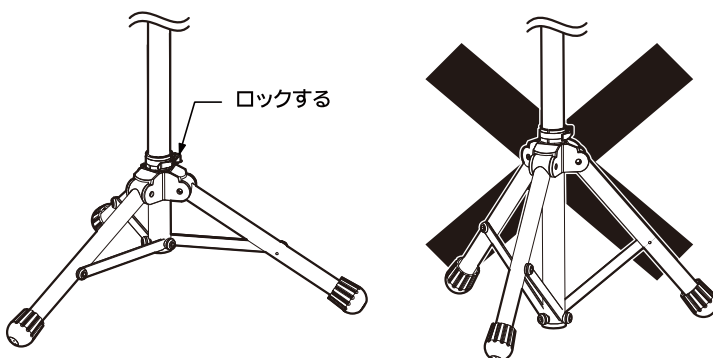
### ①三脚を開く

本体を平らな場所に立て、三脚を開く。



### ②三脚の固定

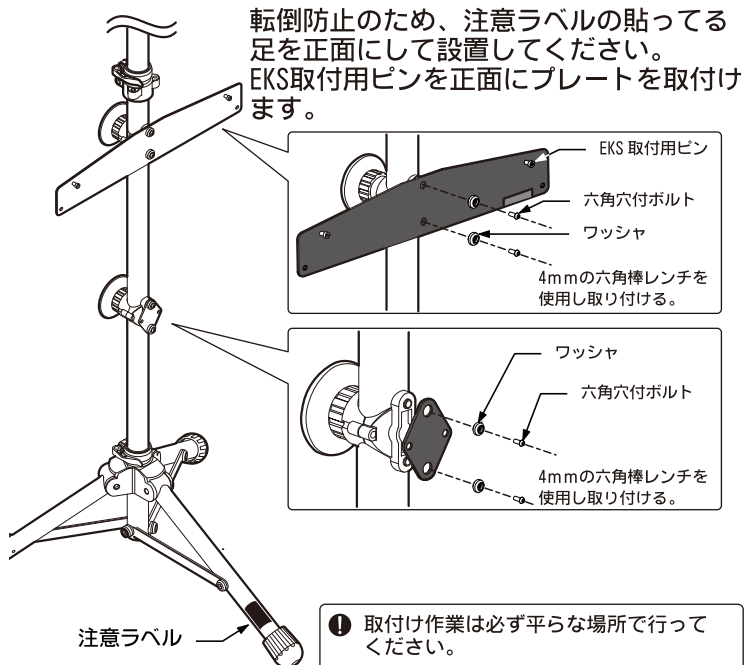
三脚をいっばいに開いた位置でクイックリリースをロックし、三脚を固定する。



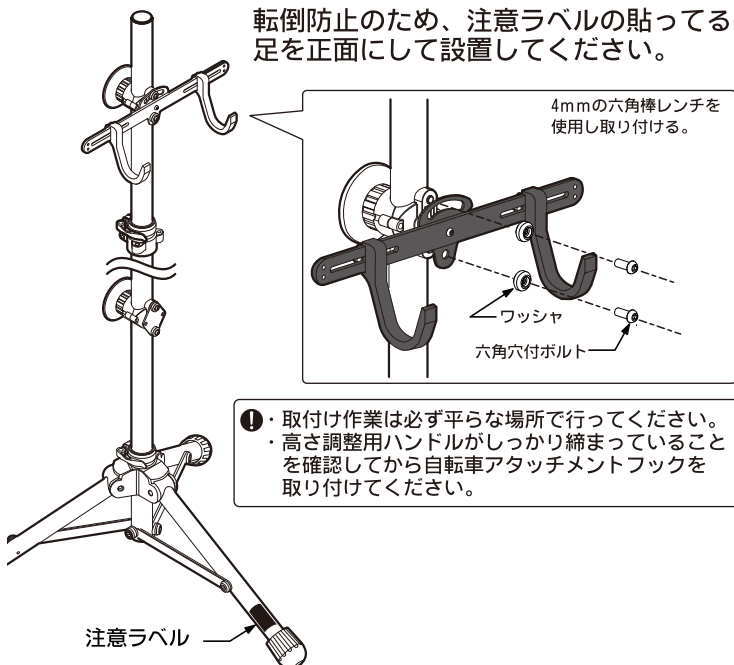
- ⊗ 三脚が十分に開いた状態で使用してください。
- ❶ 下側ボールの端が、床等に接地していないことを確認してください。

⚠ 警告 下側ボールの端が、床等に接地した状態で使用するとスタンドが不安定になり、転倒しやすく危険です。定期的に点検して安全にご使用ください。

### ③EKS（薄型収納メタルケース）アタッチメントを取り付ける。

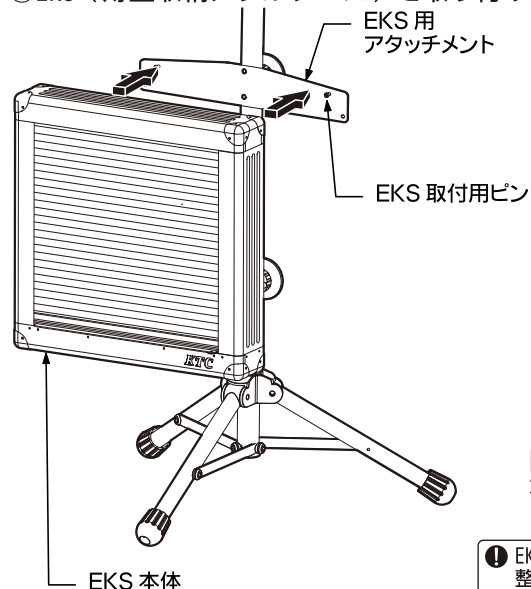


### ④自転車アタッチメントフックを取り付ける。



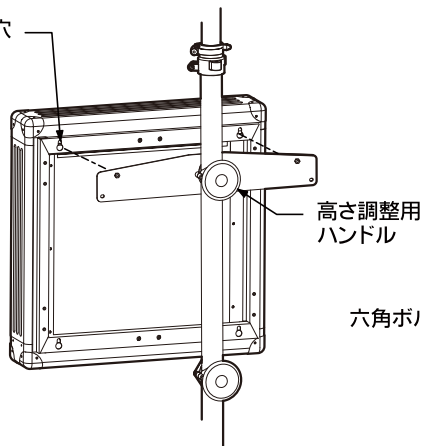
## 組立て方法

### ⑤EKS（薄型収納メタルケース）を取り付ける。



EKSアタッチメントの取付用ピンにEKS本体のカギ穴を使用し掛ける。

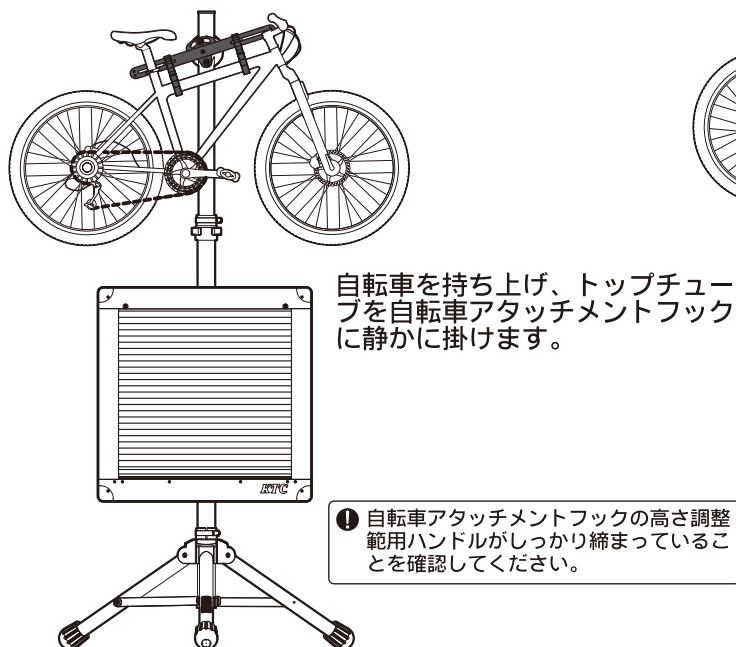
❶ EKS（薄型収納メタルケース）を掛ける時は高さ調整用ハンドルをしっかりと締まっていることを確認してください。ハンドルが締まっていないとEKSが落下する恐れがあります。



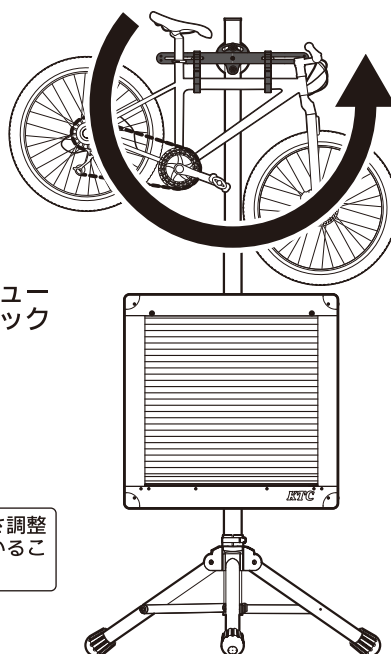
アタッチメントへの固定は上側アタッチメントを先に行い、次に下側アタッチメントを固定させる。

❶ EKSアタッチメントとEKS本体の固定は記載の指示通りに行ってください。順番を誤ると、作業中にEKS本体がアタッチメントから外れ、落下する恐れがあります。

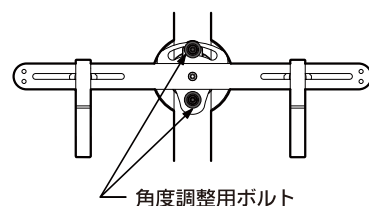
### ⑥自転車アタッチメントフックに自転車を掛ける。



❶ 自転車アタッチメントフックの高さ調整範囲ハンドルがしっかりと締まっていることを確認してください。



自転車のトップチューブが大きく傾いている自転車は自転車アタッチメントフックの角度調整用ボルトを緩め、自転車の前後輪が水平になるように調整して自転車を掛けてください。



⚠ ・ 自転車アタッチメントフックの調整範囲を超えるような自転車をスタンドに掛けることはしないでください。  
・ アタッチメント角度を調整する時は必ず自転車をスタンドから下ろしてから行ってください。

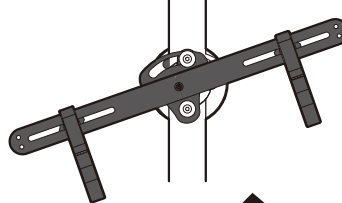
❶ 角度調整後、角度調整用ボルトがしっかりと締まっていることを確認してから自転車を掛けてください。

❶ ・ スタンドからの自転車の上げ下ろしは静かに行ってください。

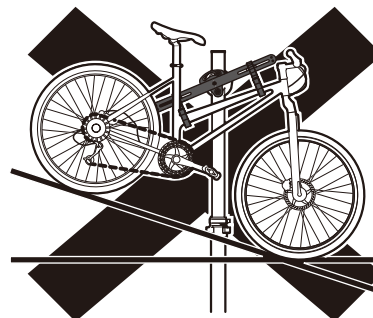
#### 注意

- ・ 自転車を掛ける向きはイラストのように自転車のハンドルが**右**に向くように掛けてください。反対に掛けますとフロントギアがスタンドのボールに当たり傷を着けることがあります。
- ・ トップチューブにワイヤ類が通っている車種を掛けますと、ワイヤ類がトップチューブとフックに挟まれ、自転車に傷をつける可能性があります。
- ・ 自転車をスタンドに掛ける時にハンドルが動き手や指を挟むことがあります。自転車を持ち上げる時には十分に注意してください。
- ・ 自転車をスタンドに掛ける時にチェーンやタイヤにより衣服を汚す場合がありますのでご注意ください。

#### 誤った調整



自転車アタッチメントフックの角度調整を最大限に調整しても、自転車の前後輪が水平にならない場合は、その自転車をスタンドに掛けることはしないでください。



このような状態でスタンドに自転車を掛けるとバランスが崩れ、自転車の落下やスタンドの転倒につながり大変危険です。

## スタンドの移動

フロアスタンドを移動させる場合は必ず、

**EKS（薄型収納メタルケース） 及び 自転車**

を降ろしてから行ってください。降ろさずに移動させると転倒する恐れがあり大変危険です。

## 保守・点検

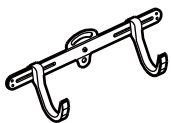
次の項目を点検し、不具合が無いことを確認してください。

- ・ポールや三脚、各樹脂部品に亀裂や変形がないか。
- ・各締め付け箇所が緩んでいないか。
- ・スタンド全体が変形したりしていないか。
- ・ポールにサビなどが発生していないか。

フロアスタンドを使用しないときは、組み付け前の状態に戻し、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

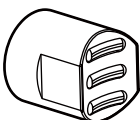



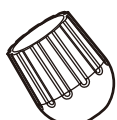
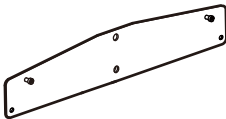

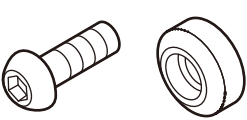
① 保守点検は定期的に行ってください。

## オプション

	品 名	数	品 番
	自転車アタッチメントフック	1 セット	CS1-A1

## 補修部品

※補修部品は品番あたり1コから供給可能です。（CS1-B8はボルト・ワッシャが各4コのセットです。）

	品 名	補修部品員数	品 番
	マウントストッパー	1 コ	CS1-B1
	調整ハンドル	1 コ	CS1-B2
	ポール固定クイックリリース	1 コ	CS1-B3
	三脚固定クイックリリース	1 コ	CS1-B4
	ラバーフット	1 コ	CS1-B5
	EKS（薄型収納メタルケース）用 上側アタッチメントプレート	1 枚	CS1-B6
	EKS（薄型収納メタルケース）用 下側アタッチメントプレート	1 枚	CS1-B7
	アタッチメントボルトワッシャセット （ボルト・ワッシャ各4コセット）	1 セット	CS1-B8

製造国：台湾 販売者の名称・所在地：京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地

本製品の問い合わせは、お客様窓口又は最寄りの下記営業所までお寄せ下さい。

支 店 ☎/東京03(3752)2261/名古屋052(882)6671/近畿0774(46)3711

営業所 ☎/札幌011(824)0765/仙 台022(231)6322/金沢076(291)4546

/広島082(273)0202/四 国087(869)4474/福岡092(441)5637

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

T60002-0.09.05.KTC

### お客様窓口

電話での受付時間は午前9:00～12:00、午後1:00～5:00まで  
(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

☎/0774(46)4159 ☎/0774(46)4359

Email support@kyototool.co.jp

KTCコーポレートサイト <http://ktc.co.jp/>

製品情報 <http://ktc.jp/>